

ポーラ美術館×ひろしま美術館 印象派、記憶への旅展 出品作品

	作家和名	作品名	制作年	技法／素材（和）
1	カミーユ・コロー	ポロメ諸島の浴女たち	1872年頃	油彩 / カンヴァス
2	ウジェーヌ・ドラクロワ	墓地のアラブ人	1838年	油彩 / カンヴァス
3	ギュスターヴ・クールベ	雪の中の鹿のたたかい	1868年頃	油彩 / カンヴァス
4	ポール・ゴーギャン	ボア・ダムールの水車小屋の水浴	1886年	油彩 / カンヴァス
5	ポール・ゴーギャン	真珠のついた偶像	1892-93年	ブロンズ
6	スタニスラス・レピーヌ	パリ市庁舎河岸のりんご市	1884-1888年頃	油彩 / カンヴァス
7	オーギュスト・ルノワール	パリ、トリニテ広場	1892年頃	油彩 / カンヴァス
8	カミーユ・ピサロ	ボン=ヌフ	1902年	油彩 / カンヴァス
9	ポール・シニャック	パリ、ボン=ヌフ	1931年	油彩 / カンヴァス
10	アルベール・マルケ	ボン=ヌフとサマリテーヌ	1940年	油彩 / カンヴァス
11	エドゥアール・マネ	ばら色のくつ（ベルト・モリゾ）	1872年	油彩 / カンヴァス
12	アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック	『ルイ13世風の椅子のリフレイン』（アリスティド・ブリュアン のキャバレーにて）	1886年	コンテ・油彩 / 紙
13	アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック	アリスティド・ブリュアン	1893年	グワッシュ・油彩 / 紙
14	ピエール・ボナール	ピガール広場	1905年	油彩 / カンヴァス
15	パブロ・ピカソ	カンカン	1900年	パステル / カルトン
16	パブロ・ピカソ	酒場の二人の女	1902年	油彩 / カンヴァス
17	パブロ・ピカソ	仔羊を連れたポール、画家の息子、二歳	1923年	油彩 / カンヴァス
18	ウジェーヌ・ブーダン	ポルドー風景	1874年	油彩 / カンヴァス
19	クロード・モネ	アムステルダム岬の眺め	1874年	油彩 / カンヴァス
20	アルフレッド・シスレー	サン=マメス	1885年	油彩 / カンヴァス
21	クロード・モネ	セーヌ河の朝	1897年	油彩 / カンヴァス
22	オーギュスト・ルノワール	クロワシー付近のセーヌ河	1911年	油彩 / カンヴァス
23	ジョルジュ・スーラ	村へ	1883年	油彩 / 板
24	ポール・シニャック	ポルトリュウ、グールヴロ	1888年	油彩 / カンヴァス
25	カミーユ・ピサロ	水浴する女たち	1896年	油彩 / カンヴァス
26	オーギュスト・ルノワール	パリスの審判	1913-14年	油彩 / カンヴァス
27	アンリ・ル・シダネル	ジェルプロワ、胸像	1902年	油彩 / カンヴァス
28	アンリ・ル・シダネル	離れ屋	1927年	油彩 / カンヴァス
29	ポール・セザンヌ	ジャ・ド・ブファンの木立	1871年頃	油彩 / カンヴァス
30	ポール・セザンヌ	曲がった木	1888-90年	油彩 / カンヴァス
31	ポール・セザンヌ	座る農夫	1897年頃	油彩 / カンヴァス
32	アンリ・マティス	ラ・フランス	1939年	油彩 / カンヴァス
33	アンリ・マティス	赤い室内の緑衣の女	1947年	油彩 / カンヴァス